

令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

海陽町教育委員会

1. はじめに

この資料は、令和3年5月に小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査結果の分析をもとに、海陽町の子どもたちの学力の傾向についてまとめたものです。海陽町教育委員会では、本調査の結果から、教育施策の成果と課題を検証し、具体的な施策に反映していきます。

※本町では、学力調査の数値結果や個々の学校名の公表は行っておりません。

2. 調査の概要

- (1) 実施日 令和3年5月27日(木)
- (2) 調査方式 悉皆調査
- (3) 調査対象 小学校第6学年の児童、中学校第3学年の生徒
- (4) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

- (5) 調査内容

【児童生徒に対する調査】

ア. 教科(国語、算数・数学)に関する調査

- ①身に付けておかなければ後の学年等の内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

イ. 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する内容

【学校に対する調査】

ア. 質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や教育条件の整備状況等に関する内容

- (6) 本町の実施状況

- ア. 実施学校数 5校(小学校3校, 中学校2校)
- イ. 実施児童生徒数 (小学校6年生40人, 中学校3年生56人)

3. 学力調査結果から

○定着が見られるもの

●課題が見られるもの

	小学校	中学校
国	<ul style="list-style-type: none">○自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える。○目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。○学年別漢字配当表に示されている漢字	<ul style="list-style-type: none">○文脈に即して漢字を正しく読む。○伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く。●文脈の中における語句の意味を理解する。●事象や行為などを表す多様な語句につ

語	を文の中で正しく使う。 ●思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことや目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える。	いて理解する。
算 数 ・ 数 学	○2つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる。 ○三角形の面積の求め方について理解している。 ○複数の図形を組み合わせた図形の面積について、量の保存性や量の加法性を基に捉え、比べることができる。 ○棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。 ○商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることができる。 ●データを二次元の表に分類整理することができる。 ●帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できる。	○整式の加法と減法の計算ができる。 ○扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解している。 ○与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。 ○ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる。 ○錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している。 ○問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる。 ●数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる。 ●相対度数の必要性和意味を理解している。 ●ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる。

4. 児童生徒質問紙の結果から

(1) 学習に対する関心・意欲・態度

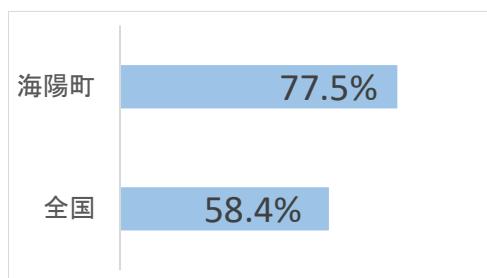
ア 国語

※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

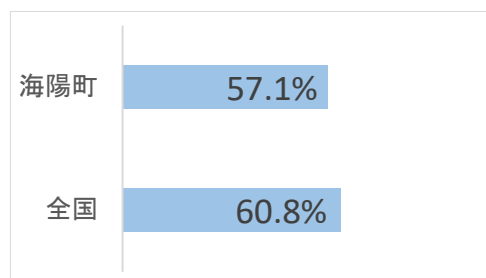
◆勉強は好きで、授業の内容もよく分かったと答えた児童の割合は、全国値と比べて高い。

(小)

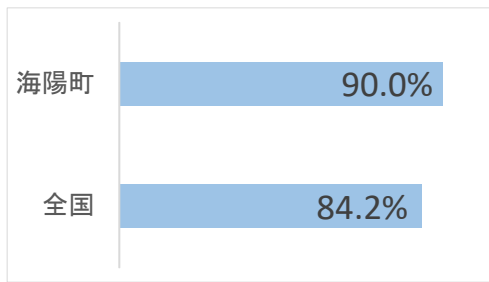
①国語の勉強は好きですか。(小学校)



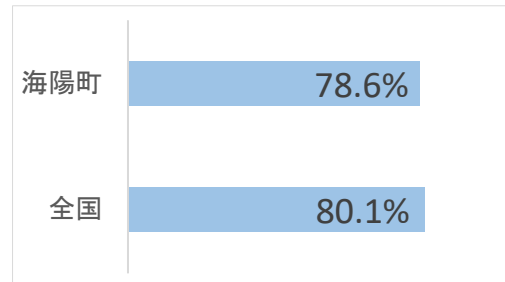
①国語の勉強は好きですか。(中学校)



②国語の授業の内容はよく分かりますか（小学校）



②国語の授業の内容はよく分かりますか（中学校）

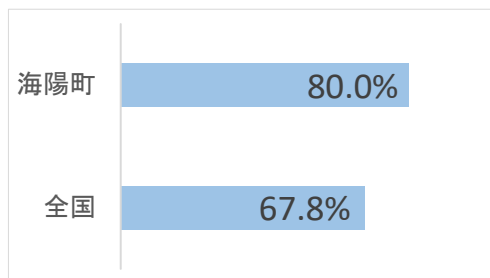


イ 算数・数学

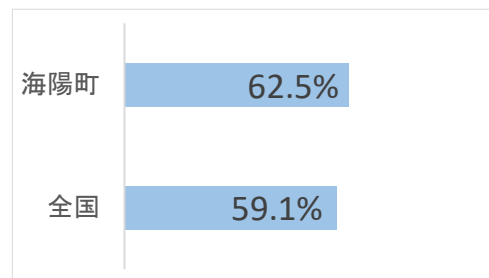
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

◆児童生徒共に勉強は好きで、授業の内容もよく分かると答えた割合は、全国値と比べて高い。（小中）

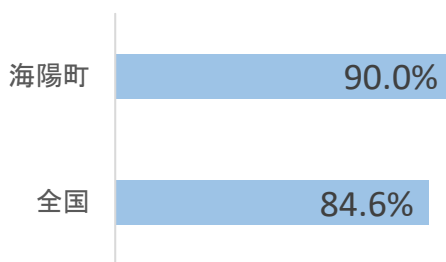
③算数の勉強は好きですか。（小学校）



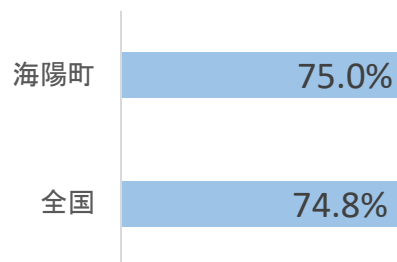
③数学の勉強は好きですか。（中学校）



④算数の授業の内容はよく分かりますか（小学校）



④数学の授業の内容はよく分かりますか（中学校）

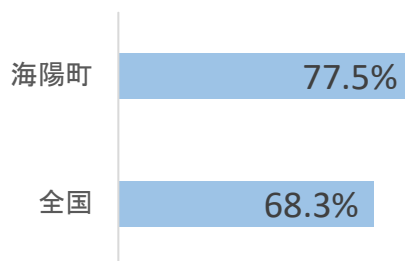


ウ 英語

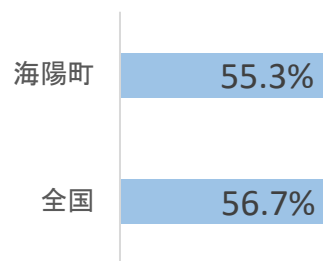
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

◆勉強は好きで、授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていると答えた児童の割合は、全国値と比べて高い。（小）

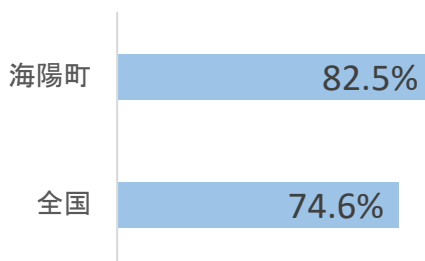
⑤英語の勉強は好きですか。(小学校)



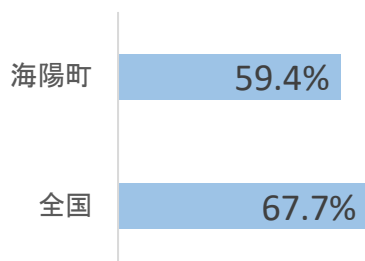
⑤英語の勉強は好きですか。(中学校)



⑥5年生までに受けた英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか(小学校)



⑥1、2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか(中学校)

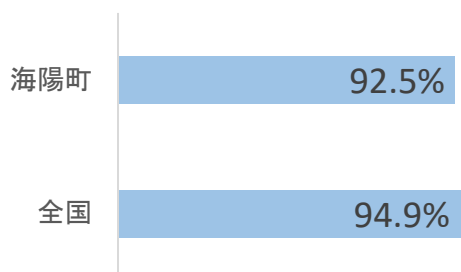


(2) 生活習慣

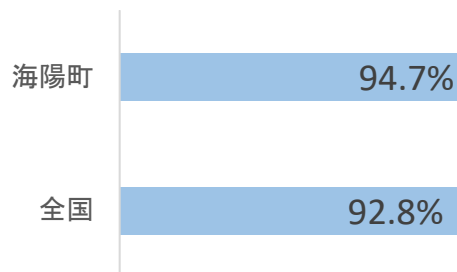
※回答は「している、どちらかといえばしている」を合算した値

◆朝食を毎日食べて、毎日、同じくらいの時刻に起きていると答えた生徒の割合は、全国値と比べて高い。(中)

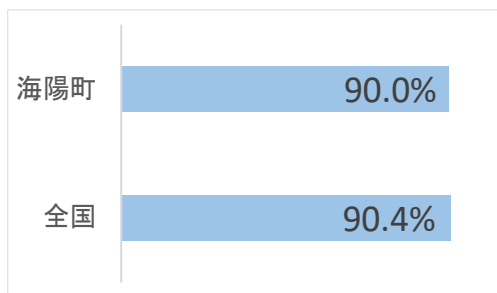
⑦朝食を毎日食べていますか(小学校)



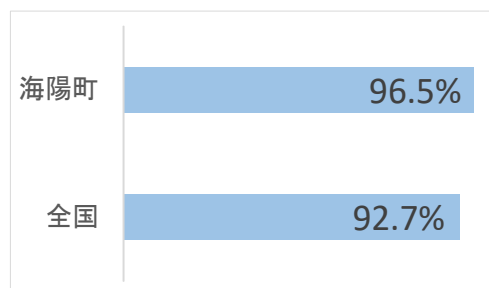
⑦朝食を毎日食べていますか(中学校)



⑧毎日、同じくらいの時刻に起きていますか（小学校）



⑧毎日、同じくらいの時刻に起きていますか（中学校）

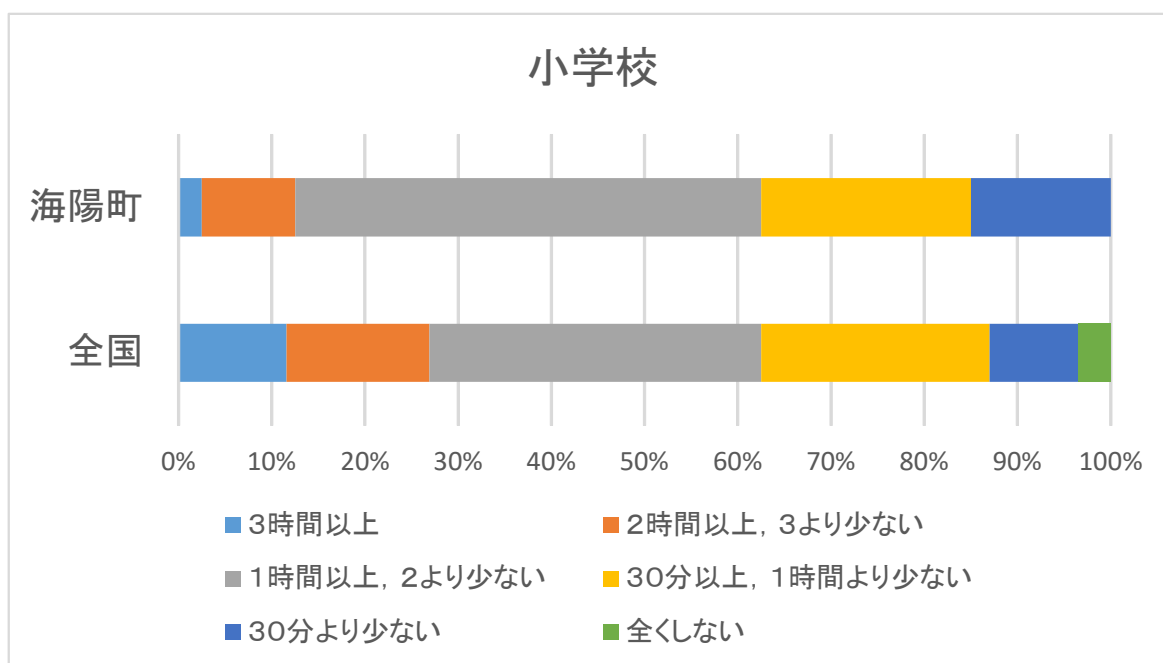


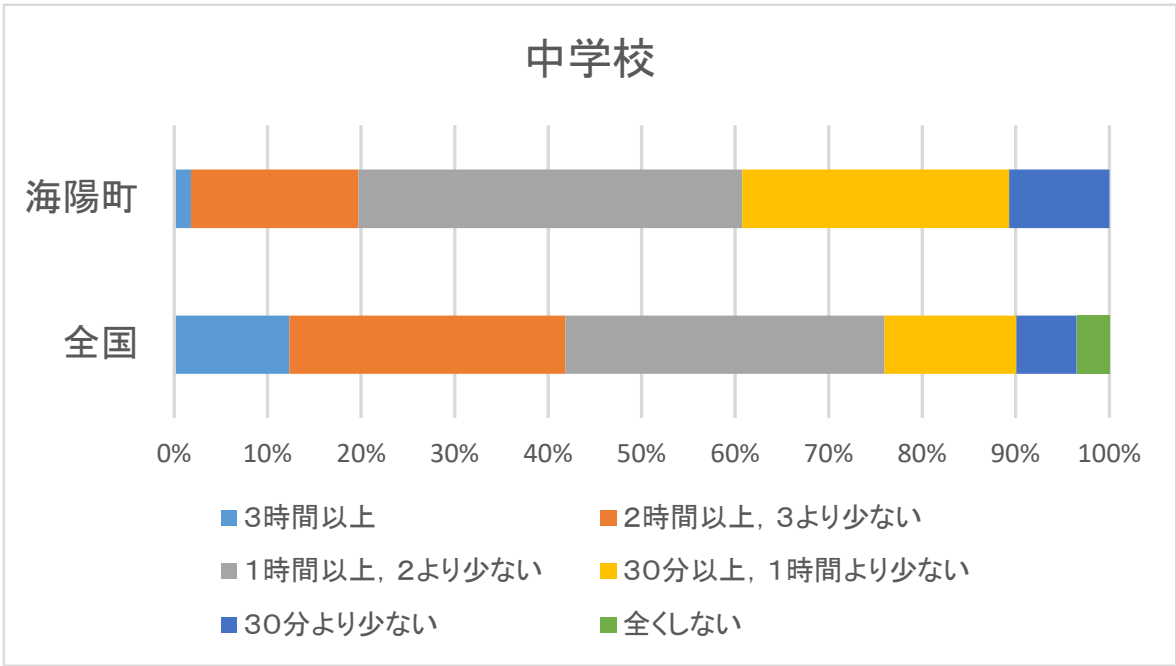
(3) 学習習慣・学習環境

- ◆ 1時間以上勉強すると答えた児童の割合は全国値とほぼ同じである。(小)
- ◆ 2時間以上勉強すると答えた生徒の割合は全国値と比べて22.1ポイント少ない。(中)

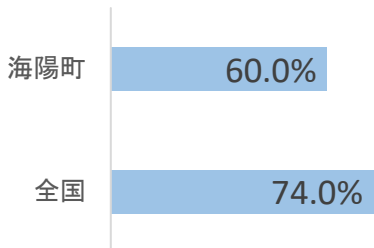
⑨学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

※回答は「よくしている、ときどきしている」を合算した値

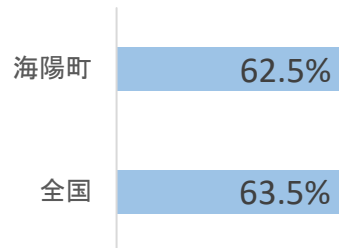




⑩家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（小学校）



⑩家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（中学校）

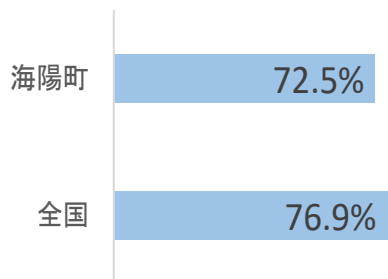


（4）規範意識・自尊感情

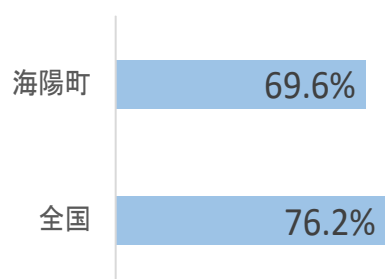
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

- ◆将来の夢や目標を持っていると答えた児童生徒の割合は、共に全国値と比べて低い。
児童（-12.8ポイント）、生徒（-6.6ポイント）（小中）
- ◆人が困っているときは、進んで助けると答えた、人が困っているときは、進んで助けると答えた生徒の割合は、全国値と比べて高い。（中）

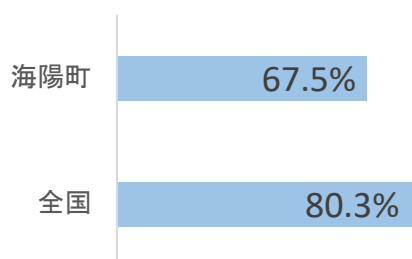
⑪自分には、よいところがあると思いますか（小学校）



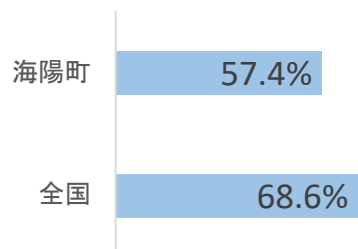
⑪自分には、よいところがあると思いますか（中学校）



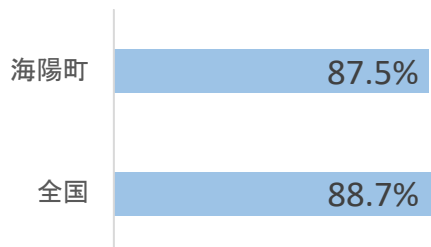
⑫将来の夢や目標を持っていますか（小学校）



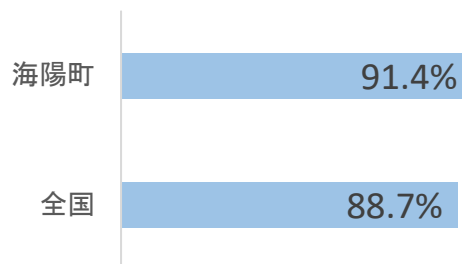
⑫将来の夢や目標を持っていますか（中学校）



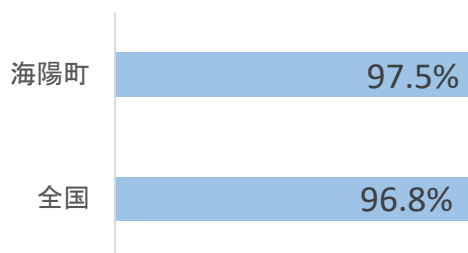
⑬人が困っているときは、進んで助けますか（小学校）



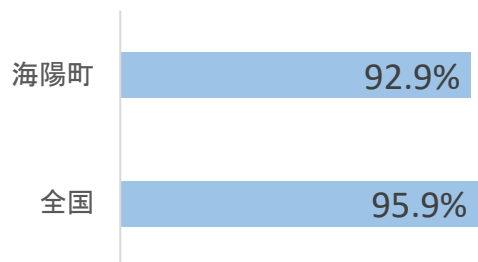
⑬人が困っているときは、進んで助けますか（中学校）



⑭いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（小学校）



⑭いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（中学校）

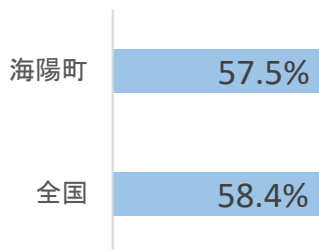


(5) 地域活動への参加状況

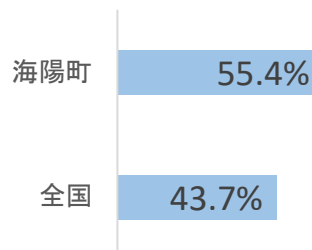
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

◆今住んでいる地域の行事に参加している及び 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがあると答えた生徒の割合は、全国値と比べて高い。(中)

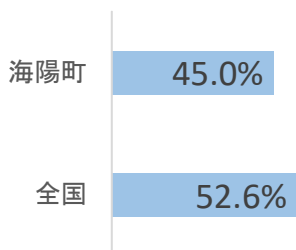
⑮今住んでいる地域の行事に参加していますか (小学校)



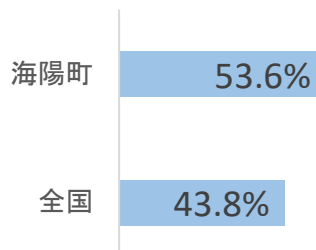
⑮今住んでいる地域の行事に参加していますか (中学校)



⑯地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがありますか (小学校)



⑯地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがありますか (中学校)



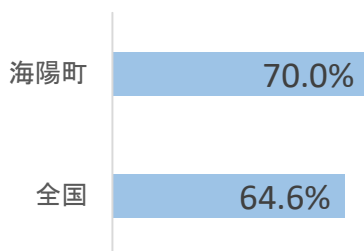
(6) コロナの影響

※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

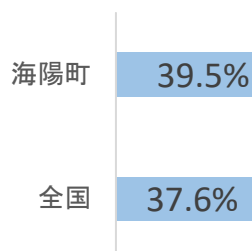
◆コロナで休校していた期間中計画的に期間中計画的に学習を続けることができた^と答えた児童生徒の割合は、共に全国値と比べて高い。(小中)

◆コロナで休校していた期間中規則正しい生活を送っていたと答えた生徒の割合は、全国値と比べて高い。(中)

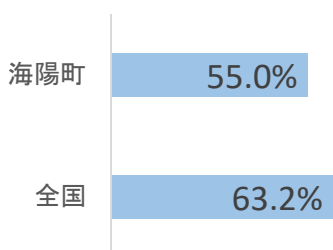
⑰コロナで休校していた期間中計画的に学習を続けることができましたか（小学校）



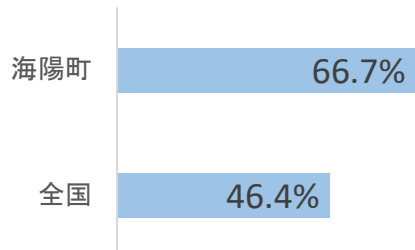
⑰コロナで休校していた期間中計画的に学習を続けることができましたか（中学校）



⑱コロナで休校していた期間中規則正しい生活を送っていましたか（小学校）



⑱コロナで休校していた期間中規則正しい生活を送っていましたか（中学校）



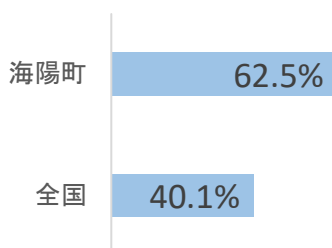
(7) ICT教育の状況

※回答は「ほぼ毎日、週1回以上」を合算した値

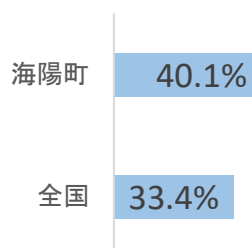
◆小学校は5年生までに、中学校は1、2年生までに受けた授業でコンピューターなどのICT機器をほぼ毎日と週1回以上使用したと答えた児童生徒の割合は共に全国値と比べて高い。(小中)

◆学校でコンピューターなどのICT機器を他の児童(生徒)と意見交換したり、調べたりするためにほぼ毎日と週1回以上使用したと答えた児童生徒の割合は共に全国値と比べて高い。特に小学生は、全国値の2倍である。(小中)

⑲5年生までに受けた授業でコンピューターなどのICT機器をどの程度使用しましたか（小学校）

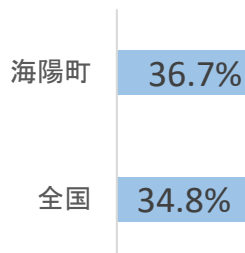
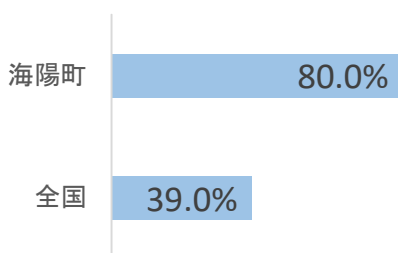


⑲1、2年生までに受けた授業でコンピューターなどのICT機器をどの程度使用しましたか（中学校）



⑳学校でコンピューターなどのICT機器を他の児童と意見交換したり、調べたりするためにどの程度使用しましたか（小学校）

㉑学校でコンピューターなどのICT機器を他の生徒と意見交換したり、調べたりするためにどの程度使用しましたか（中学校）



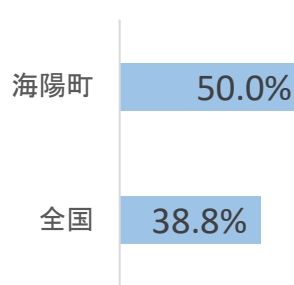
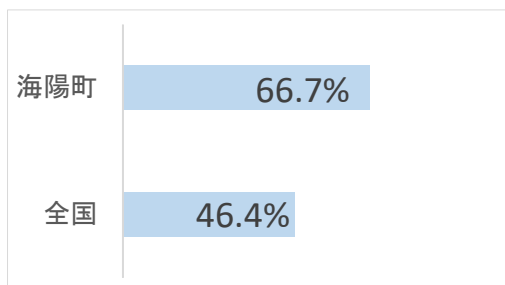
5. 学校質問紙の結果から

(1) コロナの影響

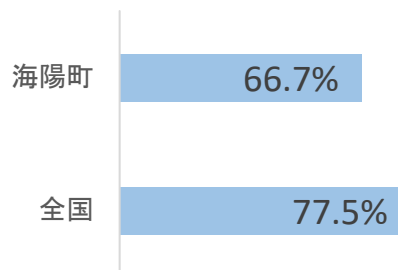
- ◆小学校、中学校共に新型コロナ感染拡大で学校の全部を休業していた期間が終了した以降、学習内容の定着が不十分である児童生徒を対象とした補習を実施したと答えた割合は全国値と比べて高い。
- ◆中学校は、新型コロナウイルス感染症の影響前（令和2年3月以前）と現在（令和3年5月）とを比較して、教員の業務量が増えたと答えている。

①新型コロナ感染拡大で学校の全部を休業していた期間が終了した以降、学習内容の定着が不十分である児童を対象とした補習を実施しましたか（小）

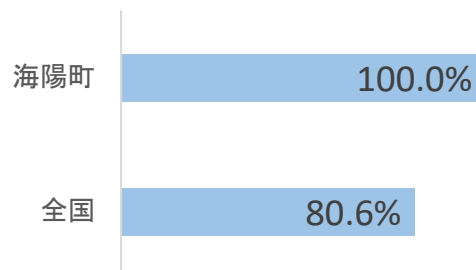
①新型コロナ感染拡大で学校の全部を休業していた期間が終了した以降、学習内容の定着が不十分である生徒を対象とした補習を実施しましたか（中）



②新型コロナウイルス感染症の影響前（令和2年3月以前）と現在（令和3年5月）とを比較して、教員の業務量が増えましたか（どちらとえば増えたとも合わせた割合）（小）



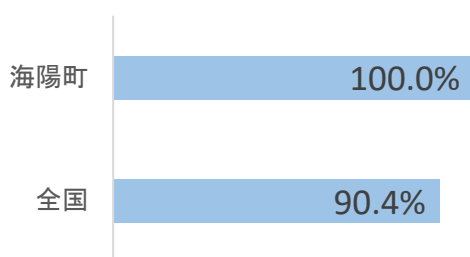
②新型コロナウイルス感染症の影響前（令和2年3月以前）と現在（令和3年5月）とを比較して、教員の業務量が増えましたか（どちらとえば増えたとも合わせた割合）（中）



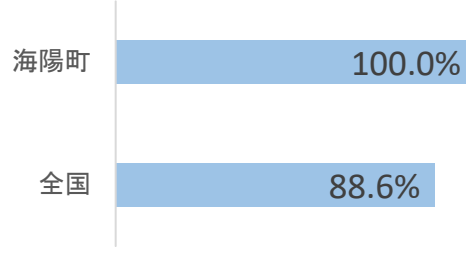
(2) ICT教育の状況

- ◆小学校、中学校共にコンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、授業（授業準備も含む）を行うための準備が100%できている
- ◆小学校、中学校共に教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会が100%ある。

③コンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、授業（授業準備も含む）を行うための準備ができていますか（小）

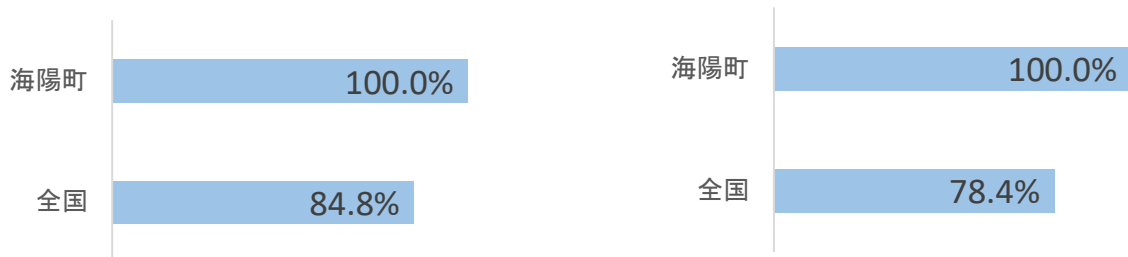


③コンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、授業（授業準備も含む）を行うための準備ができていますか（中）



④教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか（小）

④教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか（中）



6 . 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

※ 教科の平均正答率が高い傾向がみられる回答

	小学校	中学校
学 習 に 対 す る 関 心 意 欲 ・ 態 度	<p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。</p> <p>○国語の勉強は大切である。</p> <p>○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。</p> <p>○国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしている。</p> <p>○国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしている。</p> <p>○国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えを持ったり、自分の考えを広げたりしてる。</p> <p>○今回の国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。</p> <p>○算数の勉強は大切である。</p> <p>○算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。</p> <p>○今回の算数の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。</p> <p>○5、6年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていた。</p>	<p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。</p> <p>○国語の勉強は大切である。</p> <p>○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。</p> <p>○国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしている。</p> <p>○国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしている。</p> <p>○国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>○今回の国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。</p> <p>○数学の勉強は大切である。</p> <p>○数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。</p> <p>○今回の数学の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。</p> <p>○数学の授業の内容はよく分かる。</p> <p>○数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。</p> <p>○数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考え</p>

		<p>る。</p> <p>○数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている。</p> <p>○数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。</p> <p>○1、2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていた。</p> <p>○英語の勉強は好きだ。</p>
生 習 活 慣	<p>○朝食を毎日食べる</p> <p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）をする時間が短い</p>	<p>○朝食を毎日食べる</p> <p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）をする時間が短い。</p>
学 学 習 習 習 環 慣 境	<p>○家で自分で計画を立てて勉強をしている。</p> <p>○家にある本の冊数が多い。</p>	<p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり勉強をする時間が長い。</p>
規 自 範 尊 意 感 識 情	<p>○人の役に立つ人間になりたい。</p> <p>○自分には、よいところがある。</p> <p>○自分でやると決めたことは、やり遂げる。</p> <p>○人が困っているときは、進んで助ける。</p>	<p>○人の役に立つ人間になりたい。</p> <p>○学校に行くのは楽しい。</p> <p>○友達と協力するのは楽しい。</p>
地 へ 域 の 活 参 動 加		<p>○今住んでいる地域の行事に参加している。</p>
コ 影 ロ 響 ナ の	<p>○コロナで休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた。</p>	

7. 学力向上に向けた今後の取組方針

(1) 教育環境の整備と拡充

- ア. 個に応じたきめ細かな指導のための町費教員の配置
- イ. グローバル教育の推進と充実に向けて英語推進員やALT・CIRの配置
- ウ. 特別な配慮を必要とする子どもへサポート体制や教育相談体制の充実
- エ. ICT教育の指導者の育成

(2) 教員の指導力向上と授業改善

- ア. 子どもたちが主体的に学べる授業づくり（ICT機器の効果的な活用）

- イ. 主体的、対話的な学習活動の充実（ICT機器の効果的な活用）
- ウ. 県や関係機関主催研修の積極的活用
- エ. 町内校長会を通して最新の教育情報の提供
- (3) 就学前から学齢期の一貫した教育の推進
 - ア. 幼・小・中・高の縦・横の連携を活かしての交流学习の推進
 - イ. 町内園校長会（幼・小・中・高の園校長）による情報交換や情報共有
- (4) 家庭や地域との連携強化
 - ア. コミュニティ・スクールを生かした体験的・課題解決的な学習の充実
 - イ. 町や各種機関が実施している地域学習への参加
 - ウ. 規則正しい生活習慣の定着のための家庭への情報発信